

令和7年度高大連携校との教育連携の実施

1. 高大連携締結校との実施

【 目的 】

大学と高校の相互教育に係る交流・連携を通じて、高校生の視野を広げ、進路に対する意識や学修意識を高めるとともに、大学の求める学生像及び教育内容の理解を深め、かつ高校教育・大学教育の活性化を図ることを目的に実施した。

【 活動の概要 】

- 連携先（2校）
 - ・岩倉高等学校
 - ・堀越高等学校
- 活動期間
 - ・令和7年4月～令和8年3月
- 活動場所
 - ・岩倉高等学校西東京グラウンド
 - ・堀越高等学校八王子学習センター
- 参加者
 - ・岩倉高等学校スポーツクラス生徒
 - ・堀越高等学校体育コース生徒

【 活動の成果 】

- 【岩倉高等学校】
 - ・本学教員による「総合的な探究の時間」への授業支援（通年）
 - ・オンデマンド配信による「スポーツ科学概論」の受講（通年）
- 【堀越高等学校】
 - ・本学教員派遣型での教育支援の実施（通年、年5回派遣）
 - ・オンデマンド配信による



<岩倉高等学校 講義の様子>



<堀越高等学校 講義の様子>

【 今後の課題・目標 】

今後も連携校との教育連携を一層深化させ、双方が持続的に発展できる連携構築に努めてまいります。

2. その他高大連携校との教育連携の実施

立川女子高等学校「Sプロジェクト」へ参画しました。春学期と秋学期の年2回、模擬授業を通じ、生徒たちが希望する進路を考える機会を提供しました。